グラレコ講座　参加者アンケート　集計結果

開催日時：2026 年 10 月 4 日(日)13：30～16：30
開催場所：パピオス6階　こども健康センター
参加人数：47人　（アンケート回答者：27人）

Q1. 本日の感想

	よかった	普通	よくなかった	無回答	合計
件数	23	2	0	2	27
割合	86%	7%	0%	7%	100%

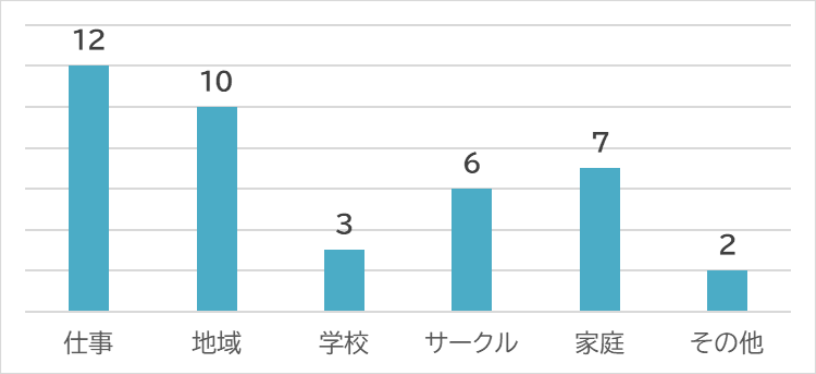
Q2．本日参加して一番記憶に残っていること、今後してみたいことをお聞かせください。

グラレコを使ってどう生かして現場で使えばいいのか（自分の会社で）実践的な事がわかればもっと勉強になると思いました。
他業種の方々、多年代の方々とたくさんお話することが出来て、とても参考になりました。自分自身を見つめなおす機会もいただきました。ありがとうございました。可視化の効果も実感できました。
話を聞く側の難しさとか、きく時にもグラレコ的なことをいかすといいなどのことを活かせたらいいなと思う。もう少しグラレコの具体的例（やり方、活用し方？）を知れたらよかった。
聞く、書くがつながっていることがよくわかりました。気づけて良かったです。
未来の明石、新しいスキル。
イラストの目線の高さや目の方向で、全然印象が違ってくることが分かった。
話を聞いて、再確認して、意図を確認するが重要。話を聞くことにより対話ができる。
こんな感じで表情をつけることができるようになったので、嬉しかったです。
色んな人の考え・思っていることを知れて楽しかった。みんなの明石愛がわかった。
自分のあたりまえを横に置く。
テーブルを囲んで話し合うのは約 30 年ぶりだったのでドキドキしていました。人と話すのが苦手なのでちょっとしんどかったですが、内容は面白かったです。
似ているテーマで集まって話したとき、とても楽しかったし、みんなの目がイキイキしていたのが印象に残っています。
グラレコという技術を使って状況・関係性・感情を描くことで「人」と「困りごと（問題）」を分けるという考え方。
苦手意識の一番強かった表情の描き方を教えていただけたこと。上下左右の描き方や眉の見本、漫符についても教えていただき、自分でも気が向いたときに実践できます！自分で復習で

き、イメトレできないとなかなか身につかないので、テキストを持ち帰っていいと許してもらえたことが太っ腹だな～と感激でした。グループのみなさんのを見せ合いっこしたのも参考になりました。何より楽しかったです
顔の書き方
「おもらししてしまった」という母の事例を用いた先生のお話。絵が、頭の中にあることを伝えるのに役立つという話は面白かったです。
イラストをかく時、目の位置が違うだけで全く違う感情が表現できることが楽しかったです。会社でもパソコンのホワイトボード機能を使って、役立ててみたいです。
グラフィックにオノマトペや記号をつけることでさまざまな表情を表すことができ、グラフィックの目線の高さを変えることで関係の違いを表現できることを知ってイラストを描くことが想像より簡単なことだと言うことを知れて良かった。
グラレコを通じてさまざまな世代の方とつながれたこと！子どもたちの夢の見える化がユニークでかわいかったです。子どもと大人別なのが集中できてよかったです（スタッフの方々ありがとうございました）最後大きな模造紙でシェアして、ギャラリーウォーク？みたいになったのも楽しかったですし、仲間が見つかってよかったです。またぜひ参加したいです！単に技術を習得するだけでなく、人とひとをつなげるのが先生の偉大なところです。
アウトプットすることで頭が整理されるということが印象に残りました。絵の具体的な描き方をもっと知りたいです。
受講者の皆さんが笑顔で楽しそうでした。ありがとうございました。
みんなで同じテーマについて描いてシェアして楽しかったです。円卓、グラレコを今後もコミュニケーションに活かそうと思います。
ぜひ、グラレコを修得したいです
自分の考えをアウトプットして他人に伝えるのは難しいと、普段の仕事のなかで思うことが多いです。それをグラフィカルに分かりやすく伝えるための訓練として本日はすごく有用だったと思います。
関係性や感情を表現できること
子どもたちの自由な表現力にインスパイアされました。

Q3. スキルや知識の今後のどのように活かしたいですか（複数回答）

	仕事	地域	学校	サークル	家庭	その他	合計
件数	12	10	3	6	7	2	40



≪その他の意見≫
・その場であった方法で活かしたい・自分の思考や感情の整理にとても役立てたい

Q4. その他、気になることがあればご記入ください。

普通に受講するとしたらすごくお金がかかることだと思いますが、これを無料で提供してくれる明石市、素敵だと思いました。 市長自ら、最初の挨拶だけでなく最後まで参加されている姿を見てもっと明石が好きになりました。対話を大切にされていることが伝わりました。教育関係以外にも明石の雇用がたくさんになれば、こどもが大きくなっても人口が減らないのかなと思いました。 ※今日知り合った方がみんな（教育・市役所以外）明石市以外だったのでそう感じました！今日はありがとうございました。
今、勉強中の手話にもぜひ生かしたいと思います。
可視化、活かす、生きる。
楽しかったです！ありがとうございました。
良かったです
考える時間が短かったです。書ける内容が思い浮かばなかったので、10 分ぐらいいただければよかったなと思いました。グラフィックって、場づくりや見える化で人と人をつなぐ、大きな力を感じました。どんどん描いていこうと思いました。ありがとうございました。
玉有先生のファンです！ グラフィックって、場づくりや見える化で人と人をつなぐ、大きな力を感じました。どんどん描いていこうと思いました。ありがとうございました。
絵心がないため、最初はどんどん進んでいくのについて行くのに必死でした。（ほぼ玉有先生の真似をして描いただけ）が、ドキドキ不安なのに何故か面白い！グループの皆さんも優しく声をかけてくださり、とにかく描いてみました。

子どもたちの描いたものからヒントももらって早速オマージュをしてみたり、とにかく学ぶ事が多くあっという間に終わりの時間となりました。 センスを試される気もしますが、とにかく実践あるのみ！ 帰りにジュンク堂で玉有先生の本をゲットしましたので（見つけられず、店員さんに伺うと、恐らく店頭に置いていた分は既になく、奥から出してくださいました笑）、まずは真似をしながら練習していこうと思います。参加してとても良かったです。ありがとうございました。
子どもグループには、3 時間はちょっと長かったかも…です。職員さんのリードでえんたくんに、書き込むところまではテンポよかったのですが、共有からちょっと長めな気がしました。ただ、その時間に市長さんと各グループが懇談できたので、それは子どもにとっては特別な時間で、非常にありがたく思います。市のリーダーなんて、普段の子どもの世界では出会えない大きなお仕事なので、そんな方がひとりのおばちゃんとして子どもに親しく自然の話をしてくださったことで、子どものイメージが変わったようです。中学生も知らない大人の人とあれこれお話しすることで刺激をいただけたようです。大人と子どもの二部構成は準備が大変だっただろうとお察しします。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。
共有時間がちょっと長くてしんどかったです。
参加している方全員よい方で、発言を否定しない雰囲気が嬉しかったし、ありがたかったです。 子どもたちを含め、たくさん話しかけてくださった方たちにもとても感謝しています。 子どもたちの自信になったようでした！
最近は AI でイラストが描けてしまうけれど、自分の手で感情を表現することの楽しさを再確認しました。
玉有先生、遠方からお越しいただきありがとうございました。先生のワークショップ大好きなのでまた参加したいです。市長さんも最後まで見届けてくださりありがとうございました。スタッフの方もお休みのところお世話になりありがとうございました！
とても話しやすい雰囲気でした。ファシリテーター育成講座も受けてみたいです。
ありがとうございました。
ステップアップも開催をして欲しいです。
楽しかったです。ありがとうございました。